



大環み第25号
平成26年12月26日

国土交通大臣 あて

大和市長 大木 哲



社会資本総合整備計画の変更について

平成25年3月26日付け大環み第37号で提出した、社会資本総合整備計画について、別添のとおり変更するので提出します。

社会資本総合整備計画(都市公園整備)

やま と し
大和市における あんしん 安心な と し こうえん 都市公園の さいせい 再生と すいしん 推進
(第1回変更)

かな が わ け ん
神奈川県 やま と し 大和市

平成26年12月26日

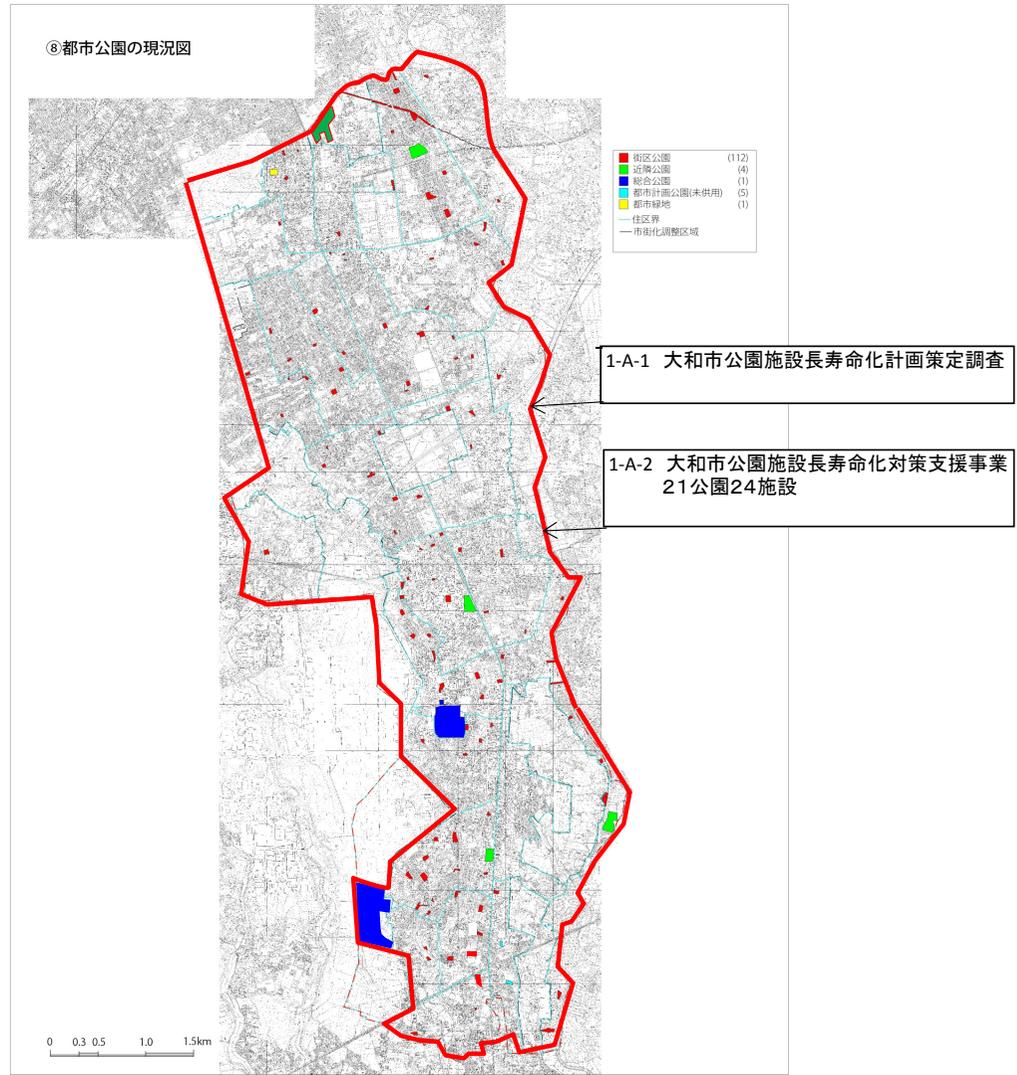
社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 26年12月26日

計画の名称	1 大和市における安心な都市公園の再生と推進									
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）			交付対象	大和市					
計画の目標	本市の公園は昭和37年から整備が始まっており、施設の多くは老朽化が進んでおります。そこで、既存都市公園の公園施設長寿命化計画を策定し、計画的な公園の再生を行い、市民に安心、安全な公園利用ができるように推進します。									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 公園の老朽化で安全性に問題がある公園が増えており、安心、安全で計画的な公園再生が必要なため、公園施設長寿命化計画を策定します。 策定した公園施設長寿命化計画に基づき改築する遊戯施設、便益施設のうち、32.4%を改築します。 									
定量的指標の定義及び算定式	大和市の都市公園数の中で、公園施設長寿命化計画を策定した公園の割合を算定します。						定量的指標の現況値及び目標値			備考
	長寿命化計画策定公園数÷大和市の都市公園数×100						当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)	
							0.0%		40.0%	
定量的指標の定義及び算定式	公園施設長寿命化計画に基づき改築する公園施設の割合を算定します。						定量的指標の現況値及び目標値			備考
	改築した公園施設数÷公園施設長寿命化計画で策定した改築公園施設数×100						当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)	
							0.0%		32.4%	
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)	
全体事業費	合計 (A+B+C)	103百万円	A	103百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
1-A-1	公園	一般	大和市	直接	大和市	大和市公園施設長寿命化計画策定調査	計画策定 122箇所	大和市						8	
1-A-2	公園	一般	大和市	直接	大和市	大和市公園施設長寿命化対策支援事業	改築公園施設 21公園24施設	大和市						95	
合計													103		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

計画の名称	1 大和市における安心な都市公園の再生と推進	交付対象	大和市
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市公園)

計画の名称: 大和市における安心な都市公園の再生と推進

市町村名: 大和市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
⑤事業実施にあたり、民間活力の活用等が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○